

1 実施事項名	消防団の再編			2 担当課	総務課					
3 現状・問題点・必要性(なぜやるのか)	岩美町消防団は、昭和29年7月9分団38部、団員数1,203名で発足し、翌年の4月には消防力強化のため2部、38名が増強され1,242名となった。その後、消防ポンプ自動車の配備や常備消防の設置により、現在は10分団45部588名の編成となっているが、部によっては新入団員の加入等がなく団員の高齢化が進んでいる分団もある。									
4 対象等(なにを・だれを)	消防団員									
5 実施内容(何をどのようにやるのか)	各分団(部)の消防団員の、年齢、就業別(町内、町外の勤務も含む)の調査。火災時における各分団の出動範囲の検討。									
6 成果(どうなるのか)	部の再編を行うことにより、消防団員の若返りと、火災、災害時においてより機動力のある消防防災活動ができる。									
7 活動指標(何をどれだけやるのか)	指標名	目標値	定義・算定式	8 工程表(いつ完了するのか) 上段:計画 下段:実績						
				17年度	18年度	19年度	20年度	21年度		
	分団長会議	2回	現状と課題を協議し、団員数の適正化及び部の統廃合について協議	4月 10月	4月 10月	4月 10月	4月 10月	4月 10月		
	岩美町消防対策審議会の開催	2回	分団長会議の協議結果を受け、団員数の適正化及び部の統廃合について諮問							
9 効果額(いくら節減できるのか)	(単位:万円)									
10 達成率(いくら達成できたのか)	(単位:%)				50					
11 実施状況(どうやったのか)	17年度									
	18年度	岩美町消防団部の再編検討委員会を3回、分団長会2回開催し、各分団の現状を協議(団員の高齢化や人口減少による団員確保、分団間の人口に対する団員数の不均衡等の現状について協議)								
	19年度									
	20年度									
	21年度									